

令和3年度北陸農政局消費・安全対策交付金事後評価概要一覧表(総合評価)

富山県

1. 令和2年度消費・安全対策交付金(ソフト事業)

県市名	交付金相当額(円)	総合達成度	都道府県等の事後評価			国の事後評価	
			総合評価	評価の概要及び指導方針等	第三者の意見	総合評価	評価の概要及び指導方針等
富山県	一般型 5,077,702	107%	A	<p>一般型</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合的な達成度は107であり、100を超え、全ての事業がA評価であることから、食の安全・消費者の信頼確保に寄与したと思われる。 引き続き、食の安全・消費者の信頼確保のための各種事業に取り組んでまいりたい。 	<p>富山県農業信用基金協会 専務理事 草野 浩一 一般型</p> <ul style="list-style-type: none"> 本事業は、食の安全・消費者の信頼確保に寄与しているものと認められる。 今後とも、本県の実態に即した効果的な事業の展開が望まれる。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 一般型5事業、特別交付型3事業の計8事業全てがA及び適正評価であり、事業が計画的に実施され、所定の成果が認められる。 鳥インフル発生の際は、迅速に対策を講じたことにより、まん延防止が図られたことは評価できる。 また、実施された全ての事業は、食の安全安心についての消費者に関連する内容であり、今後も継続した実施が望まれる。
	特別交付型 7,419,490	達成	適正	<p>特別交付型</p> <ul style="list-style-type: none"> 目標を達成しており、総合的な評価は適正となっていることから、家畜衛生の推進及び重要病害虫の特別防除等に寄与したと思われる。 引き続き、豚熱の防疫対策、鳥インフルエンザの発生予防及びまん延防止、ツマジロクサヨトウのまん延防止にかかわる本事業に取り組んでまいりたい。 	<p>特別交付型</p> <ul style="list-style-type: none"> 本事業は、家畜衛生の推進及び重要病害虫の特別防除等に寄与しているものと認められる。 今後とも、本事業を活用した豚熱の防疫対策、鳥インフルエンザの発生予防及びまん延防止、ツマジロクサヨトウのまん延防止に努められたい。 	適正	<ul style="list-style-type: none"> 重要病害虫や豚熱など、県をまたいで発生するものについて、隣接県間の情報共有を密にするなど、効率的かつ効果的な未然防止調査体制やまん延防止に引き続き努めていただきたい。

令和3年度北陸農政局「消費・安全対策交付金」事後評価概要一覧表

富山県(ツマジロクサヨトウ)

1. 令和2年度消費・安全対策交付金ソフト事業(令和元年度補正予算)

目的	目標	事業実施計画 (事業実施主体)	事業実施実績	交付金相当額(円)	目標値及び実績			都道府県等の事後評価			国の事後評価	
					目標値	実績	達成度	評価	評価の概要及び指導方針等	第三者の意見	評価	評価の概要及び指導方針等
II 伝染性疾病・病害虫の発生予防・まん延防止	4 重要病害虫の特別防除等	重要病害虫の防除 ②越境性病害虫(ツマジロクサヨトウに限る。)に対し、被害の軽減及び未発生地域へのまん延を防止するため、発生地域等における徹底した防除等を行う。(富山県)	<p>【フェロモントラップ調査】</p> <p>スタイナー型誘引トラップ内にフェロモン剤を設置し、5月～11月に誘殺数調査を実施。</p> <p>富山市吉岡 (農業研究所:イネ、ネギ等) 砺波市五郎丸 (園芸研究所:キャベツ、ネギ等) 婦中町千里 (畜産研究所内:飼料用トウモロコシ) 南砺市鍛冶 (飼料用トウモロコシ) 立山町野村 (飼料用ソルゴー)</p> <p>2か所×1か月(5月)×1回=2回 4か所×1か月(6月)×2回=8回 5か所×5か月(7～11月)×2回=50回 計60回</p> <p>【生産ほ場における発生調査】</p> <p>飼料作物の生産ほ場および水稲、大豆、園芸作物等発生予察ほ場において、現地調査を実施。1ほ場あたり、5地点×連続10株(計50株)において、新葉での食害痕や虫ふんの有無を確認した。</p> <p>ほ場内での調査が困難な場合は、外周からの観察調査。</p> <p>・生産ほ場(飼料作物)における発生調査 3か所 中新川郡立山町、富山市婦中、南砺市福野 2か所×1か月(6月)×2回=4回 3か所×5か月(7～11月)×2回=30回 計34回</p> <p>・大豆、園芸等予察ほ場:13か所 黒部市若栗、立山町大森、富山市長岡、富山市大沢野、射水市新湊、射水市大門、氷見市窪、砺波市太田、南砺市井波、南砺市福野2か所、富山市吉岡、砺波市五郎丸 11か所×5月(5～9月)×1回=55回 9か所×1月(10月)×1回=9回 2か所×1月(11月)×1回=2回 計66回</p> <p>調査の総回数 60+34+66=160回</p> <p>【調査結果および防除状況】</p> <p>フェロモントラップ調査では全地点でツマジロクサヨトウ成虫が誘殺されたが、生産ほ場における発生調査では、幼虫の発生や作物の葉、莖等の被害は確認されなかった。</p>	126,000	ツマジロクサヨトウのまん延防止	ツマジロクサヨトウのまん延防止	達成	適正	フェロモントラップ調査において6月25日に県内で本種と思われる成虫が捕獲され、名古屋植物防疫所伏木富山支所に同定を依頼した結果、6月30日にツマジロクサヨトウと診断され、県内で初確認となった。 それを受け、県では7月2日付けで病害虫発生特殊報を発令し、県下全域に注意喚起を行った。 令和2年度は県内で幼虫による被害は見られなかったが、本虫の発生が県内農業に及ぼす影響は大きいことから、次年度も継続して調査を実施する必要がある。	氏名 新田 朗 所属・役職 (公社)富山県農林水産公社・参事 本種の寄主作物の種類は広範囲に及び、多発生した場合、本県農業に与える影響は大変大きいことから、今後も国等関係機関と連携し、継続的な調査を実施していく必要がある。	適正	事業が目標どおり適切に実施されている。

令和3年度北陸農政局「消費・安全対策交付金」事後評価概要一覧表

富山県(家畜衛生・特別交付)

1. 令和2年度消費・安全対策交付金ソフト事業(令和元年度補正予算)

目的	事業実施計画 (事業実施主体)	事業実施実績	交付金相当額(円)	目標値及び実績			都道府県等の事後評価		国の事後評価			
				目標値	実績	達成度	評価	評価の概要及び指導方針等	第三者の意見	評価	評価の概要及び指導方針等	
Ⅲ 伝染性 疾病・病 害虫の 発生予 防・まん 延防止	家畜衛 生の推 進	(富山県) 3 家畜衛生対策による 生産性向上の推進	298,220	豚熱の発生 予防及びま ん延防止	豚熱の発 生予防及 びまん延 防止	達成	適正	空港での消毒、関連機 器の整備等の衛生管理 の推進により、豚熱の発 生予防につながった。	○久保 博文 (富山県獣医師会会長) 引き続き衛生管理の推進を図り、豚熱等の家畜 伝染病の発生予防に努めていただきたい。	適正	・豚熱は、県内の野生いのししで陽性個体が確認されたが、 県内の養豚農場での発生はなく、事業計画当初の目標が達 成されたと認められる。 ・今後も本交付金の様々なメニューを生かしながら、関係者 の防疫意識の向上、衛生レベルの向上に努めていただきた い。	
		5 家畜衛生の推進に係 る関連機器整備	1,095,270									
		(各市町の鳥獣被害対策 協議会) 7 家畜衛生対策による 生産性向上の推進	2,262,000	豚熱感染確認検査 377頭					検査促進費を活用する ことにより、豚熱感染確 認検査(PCR検査)の促 進が図られたことから、 本事業は家畜衛生の推 進に寄与したと考えられ る。	○久保 博文 (富山県獣医師会会長) 検査による豚熱浸潤状況の把握は、飼養豚で の豚熱の発生予防に貢献していると評価する。 豚熱の国内での発生が続いており、リスクがあ ることから、引き続き衛生対策の推進に努めてほ しい。		
		(富山県養豚組合連合 会) 9 農場バイオセキュリ ティの向上	850,000	・農場内への豚熱ウイルスの侵入を防止するた め、野生動物の侵入防止対策等の衛生対策の 強化を図った。 【整備概要】・防鳥ネット、シャワーユニット、パ スボックス					バイオセキュリティ向上 の推進により、豚熱の発 生予防につながった。	○久保 博文 (富山県獣医師会会長) 引き続き地域が一体となりバイオセキュリティの 向上を推進し、豚熱等の家畜伝染病の発生予防 に努めていただきたい。		